



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 デンヨー株式会社

コード番号 6517 URL <http://www.denyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古賀 繁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部門長

(氏名) 白鳥 昌一

TEL 03-6861-1111

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	36,633	△2.6	2,696	△21.2	3,034	△18.0	2,093	△16.0
27年3月期第3四半期	37,629	5.6	3,421	2.8	3,702	2.0	2,492	4.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,666百万円 (△48.1%) 27年3月期第3四半期 3,211百万円 (△21.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	97.95	—
27年3月期第3四半期	115.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	66,941	50,116	72.1
27年3月期	67,324	49,195	70.3

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 48,235百万円 27年3月期 47,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	12.00	—	16.00	28.00
28年3月期	—	14.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	△2.4	4,000	△25.2	4,300	△25.3	3,000	△22.2	140.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	22,859,660 株	27年3月期	22,859,660 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	1,484,758 株	27年3月期	1,491,904 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	21,372,581 株	27年3月期3Q	21,516,552 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
5. 補足情報	8
(1) 製品区分別の販売実績	8
(2) 地域ごとの販売実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続きましたが、個人消費の回復は弱く、横這い状況で推移いたしました。一方、世界経済は、中国の景気減速や中東地域の地政学的リスクの高まりなどが見受けられましたが、総じて底堅く推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、老朽化対策工事や首都圏再開発工事など建設需要は底堅く推移しているものの、公共投資は減少傾向にあり、また、先行き不透明感から民間設備投資にも一部慎重姿勢が見られました。一方、海外においては、アジア市場および中近東市場などで需要が堅調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、積極的に新製品を開発し市場に投入すると共に海外市場での拡販にも注力してまいりましたが、売上高は366億33百万円（前年同期比2.6%減）となりました。利益面におきましては、人件費や減価償却費等の増加もあり、営業利益は26億96百万円（同21.2%減）、経常利益は30億34百万円（同18.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億93百万円（同16.0%減）となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

(日本)

日本は、海外向けでアジア市場や中近東市場向けなど全般的に発電機の出荷が増加しましたが、国内向けは、防災設備用の発電機の出荷が建設工事の遅れにより先延ばしになるなどの影響も見られ、売上高は270億53百万円（前年同期比0.3%減）、営業利益は15億46百万円（同17.7%減）となりました。

(アメリカ)

アメリカは、レンタル市場向けに発電機の出荷が減少したことから、売上高は54億12百万円（同20.3%減）、営業利益は6億88百万円（同12.2%減）となりました。

(アジア)

アジアは、インフラの整備工事向けなど全般的に発電機の需要が堅調であったことから、売上高は38億24百万円（同10.3%増）となりました。一方、営業利益は、ベトナム工場において発電機完成品の生産を開始したことに伴う固定費の増加もあり、1億61百万円（同66.5%減）となりました。

(欧州)

欧州は、景気が回復傾向にあり、発電機の出荷が増加したことから、売上高は3億43百万円（同48.0%増）、営業利益は12百万円（前年同期は7百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、408億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円減少いたしました。これは主に、たな卸資産の増加4億42百万円や、受取手形及び売掛金の減少6億65百万円などによるものであります。

固定資産は、261億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億36百万円減少いたしました。これは主に、保有株式の評価替による投資有価証券の減少3億10百万円などによるものであります。

この結果、資産合計は、669億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億83百万円減少いたしました。

(負債)

流動負債は、123億円となり、前連結会計年度末に比べ10億96百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金金の減少2億99百万円や、未払法人税等の減少4億3百万円などによるものであります。

固定負債は、45億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億7百万円減少いたしました。これは主に、保有株式の評価替等による繰延税金負債の減少1億4百万円などによるものであります。

この結果、負債合計は、168億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億4百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産は、501億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億20百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上20億93百万円とその他の包括利益累計額の減少5億30百万円や配当金の支払6億66百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.8ポイント上昇し、72.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、国内・海外とも引き続き緩やかな景気回復が期待されるものの、原油価格の下落による新興国経済の減速など不安定要素が増してきており、世界経済の先行きが不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、新製品の積極投入により競争力・採算性向上を図っていくと共に海外市場の販路拡大に努めてまいります。

通期業績予想につきましては、当第3四半期累計期間における業績の動向を踏まえ、平成27年5月11日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,676	10,757
受取手形及び売掛金	19,175	18,510
有価証券	99	99
商品及び製品	5,213	5,402
仕掛品	894	1,068
原材料及び貯蔵品	3,954	4,033
その他	885	966
貸倒引当金	△43	△29
流動資産合計	40,856	40,809
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,386	7,513
機械装置及び運搬具(純額)	2,262	2,926
土地	4,862	4,850
建設仮勘定	1,079	0
その他(純額)	217	237
有形固定資産合計	15,807	15,527
無形固定資産	519	568
投資その他の資産		
投資有価証券	9,947	9,636
その他	196	405
貸倒引当金	△2	△5
投資その他の資産合計	10,141	10,036
固定資産合計	26,468	26,131
資産合計	67,324	66,941

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,206	10,267
短期借入金	632	332
未払費用	720	609
未払法人税等	518	115
賞与引当金	699	379
役員賞与引当金	110	37
製品保証引当金	89	103
その他	418	455
流動負債合計	13,396	12,300
固定負債		
長期借入金	1,202	1,205
繰延税金負債	2,194	2,089
退職給付に係る負債	470	457
その他	864	771
固定負債合計	4,732	4,524
負債合計	18,128	16,824
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,754	1,779
利益剰余金	39,873	41,299
自己株式	△1,359	△1,380
株主資本合計	42,223	43,653
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,034	3,813
繰延ヘッジ損益	1	△0
為替換算調整勘定	1,086	775
退職給付に係る調整累計額	△9	△6
その他の包括利益累計額合計	5,112	4,582
非支配株主持分	1,859	1,880
純資産合計	49,195	50,116
負債純資産合計	67,324	66,941

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	37,629	36,633
売上原価	28,424	27,897
売上総利益	9,205	8,736
販売費及び一般管理費	5,784	6,039
営業利益	3,421	2,696
営業外収益		
受取利息	30	16
受取配当金	118	125
受取家賃	42	67
持分法による投資利益	40	48
為替差益	52	6
助成金収入	10	112
その他	50	21
営業外収益合計	345	400
営業外費用		
支払利息	32	30
売上割引	20	16
その他	12	15
営業外費用合計	64	62
経常利益	3,702	3,034
特別利益		
固定資産売却益	0	314
投資有価証券売却益	299	—
特別利益合計	300	314
特別損失		
固定資産処分損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	4,000	3,348
法人税、住民税及び事業税	1,132	871
法人税等調整額	227	161
法人税等合計	1,359	1,033
四半期純利益	2,640	2,314
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,492	2,093
非支配株主に帰属する四半期純利益	148	221
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	606	△220
繰延ヘッジ損益	—	△1
為替換算調整勘定	△32	△428
退職給付に係る調整額	△3	2
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△0
その他の包括利益合計	571	△648
四半期包括利益	3,211	1,666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,999	1,563
非支配株主に係る四半期包括利益	212	103

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	27,141	6,787	3,469	231	37,629	—	37,629
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,543	220	1,882	2	5,649	△5,649	—
計	30,684	7,008	5,351	234	43,279	△5,649	37,629
セグメント利益又はセグメント損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	1,879	784	482	△7	3,139	282	3,421

(注) セグメント利益又はセグメント損失の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	27,053	5,412	3,824	343	36,633	—	36,633
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,355	329	2,101	2	6,789	△6,789	—
計	31,409	5,741	5,926	346	43,423	△6,789	36,633
セグメント利益(営業利益)	1,546	688	161	12	2,409	287	2,696

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 製品区分別の販売実績

(単位：百万円)

製品区分の名称	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
発電機関連	28,616	27,703
溶接機関連	4,344	3,955
コンプレッサ関連	838	786
その他	3,830	4,187
合計	37,629	36,633

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地域ごとの販売実績

(単位：百万円)

地域の名称	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
日本	22,192	20,994
アメリカ	8,322	7,339
アジア	4,937	5,589
その他	2,176	2,709
合計	37,629	36,633

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。